(株)ファームノート

クラウド牛群管理システム「Farmnote Cloud」 牛向けIoTセンサー「Farmnote Color」









- 牛の発情兆候/分娩兆候/活動低下や 肥育牛の起立困難状態を人工知能が検知し、スマホにお知らせ。
- ●発情や活動、反芻等のデータを見やすく表示。
- スマホでどこでも牛の情報を記録・把握。
- 作業漏れ防止や牧場内の情報共有に活用し、業務効率UPへ。

【これまでの実績、利用者の声】

● 牛群管理全般を任せられている。データを見て指導ができるので従業員の指導が用意になった。

Farmnote Color



【対象営農類型】

務農 肉用 牛	養豚	養鶏	飼料 作物
------------	----	----	----------

【価格】

- Farmnote Cloud 牛群管理プラン 7,150円/月~ ※管理頭数に応じて見積もり
- Farmnote Color サブスクリプション
- ・センサー 初期費用 5,000円/台 月額800円/台~
- ・ゲートウェイ初期費用 130,000円/台 月額3,000円/台

☞連絡先

(株) ファームノート お問い合わせ 0120-006-512 (平日:10:00-18:00) support@farmnote.jp https://farmnote.jp/inquiry/

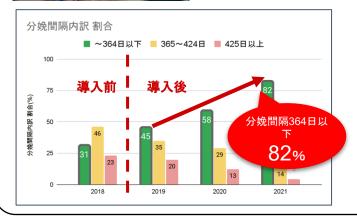
【実施事例】



授精適期の目安がわかることで授精のタイミングを判断できるのが助かります。







【事例説明】

北海道 酪農100頭規模の牛産者

- Farmnote Colorで牛の異常を早期 発見、Farmnote Cloudで牛郡管 理で繁殖成績の向上。
- ●製品導入後、3年で「平均空胎日数 20日減」「平均分娩間隔37日減」 「平均分娩頭数9頭増」

Farmnote Cloud紹介動画 (有)友夢牧場事例 はこちら ☞



Farmnote Color紹介動画 (株)三重加藤牧場事例 はこちら ☞



(株)ファームノート

Farmnote

牛のゲノム改良で将来の

Farmnote Gene 💠 🖪





♀**性判別精液**

【対象営農類型】

格農 肉用 牛

養豚

養鶏

飼料 作物

高能力牛



和牛受精卵

個体販売単価の引上げ 短期的な収益力

牛群能力の底上げ

中長期的な収益力

低能力牛

【製品説明】

ゲノム

検査の 狙い

- ●牛のゲノム改良で優秀な牛づくりと、副産物収入を生み、収益化 に導くサービス。
- ●お客様の牛のゲノムを採取し、検査結果をWebでご提案。 それぞれの牧場に合わせて「どの牛を後継牛として残すか」「残さないか」ファームノート担当者の遠隔サポートもあり。

【価格】

- ゲノム検査 税込¥12,980/頭
- サービス年額利用料 初年度:無料
- 定期レビュー料 税込¥33,000

☞連絡先

㈱ファームノート お問い合わせ 0120-006-512(平日:10:00-18:00) support@farmnote.jp https://farmnote.jp/inquiry/

【これまでの実績、利用者の声】

病気になりにくい健康な牛をかけ合わせ、更に健康な牛に「牛群改良」していくことで、生産性が向上した。

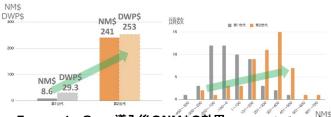
【実施事例】



Farmnote Gene 管理画面



ADRININ ケーススタディ Farmnote Gene 🕠



Farmnote Gene導入後のNMsの効果(ファームノートデーリップラットフォームDP中標準牧場実績)

【定量的なゲノム結果】	ゲノム実施前 (2018年)	ゲノム実施後 (2022年)
平均乳量 (305日補正乳量)	9,344kg	11,059.4kg (+1,715kg/18.36%增加)
乳房炎発生頭数	22件	3件 (-19件減少)
空胎日数の減少	140日	105日 (-35日減少)
平均授精回数	2.2回	1.6回 (-0.6回減少)

Farmnote Gene導入後の効果

【事例説明】

- ●2022年3月に販売開始後、国内の 検体数25%突破
- ●ファームノート ホールディングスの自社 牧場、FDP「中標津牧場」ではゲノム レベルが28倍(NM\$数値)
- ●主幹製品「Farmnote Cloud」との 併用により牛群改良にも導く。
- 導入件数は販売開始後、約100件 突破
- ●導入事例 https://farmnote.jp/case/

Farmnote Cene紹介動画 須藤牧場事例 はこちら ☞

